

豊洲幼稚園

アットホーム

本園は、現在、5歳児6人、1学級の小さな園ですが、園児も保護者もとても仲がよく（もちろん職員も）、毎日笑顔で生活しています。少人数のよさを生かした保育をしています。

少人数であるため、園児同士、園児と教師のふれあいも深く、毎日の様々な体験の中で学び合う場面も多く見られます。



うわあ、気持ちいいね!!園に大きなプールがあるから、いつでも入れるね。



こうなつたら
3人で勝負だあ

それ、
ぺったんぺったん
ぺったんたん

公立小学校とのつながり

本園の多くの園児が入学する豊洲小学校は、場所はバイパスをはさんだ場所にありますが、同じ公立であり、校長先生と園長のつながりを大切にしています。小学校に慣れるように、春の徒步遠足は、親子で豊洲小学校へ行き、広い運動場や幼稚園にはない遊具で遊びました。秋には、学校探検で校舎内の廊下から、お兄さんお姉さんが真剣に勉強している姿を見せていただきました。

幼稚園、小学校の教員同士も、めざす子ども像を共有し、どのような保育をすれば小学校の学習にスムーズにつながっていくかを共に考えています。

小学校って
こんなに
広いんだね



小学校の
すべり台って
こんなに
高いんだ



畠のそばには、大きな桜の木があるよ

豊かな体験活動

自然体験を大切に、地域の方の田んぼをお借りしての田植え、稻刈り、幼稚園の畠で栽培するジャガイモ、たまねぎ、サツマイモ…。自分たちで植え付け、収穫した食材を使ってのカレーパーティ、焼きいもパーティ、おにぎりパーティなどで食育の基礎を養います。

季節の行事に触れたり、運動会や生活発表会でみんなの力を合わせて一つの作品を創り上げたりして、充実感を味わいます。



初めてですが、
十年選手のよう



お父さんチームと本気の勝負。リレーで勝つたよ



こんな遊具は
幼稚園には
ないね

お尋ねがある方、見学を希望される方、ご連絡ください。

豊洲幼稚園 TEL 086-421-4141

施設・設備



広い砂場

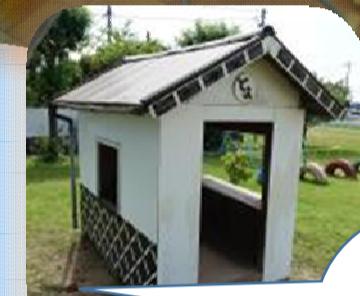


広い園庭

広い遊戯室



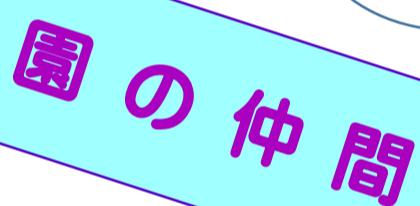
正門を入ると
白い木馬が
お出迎え



園児はここで
ままごと、
かくれんぼ、
避暑



夏場には
プールの出番



ミニうさぎのチョコです。今は、もういません。令和5年1月22日に虹の橋を渡り、お月様に行ってしまいました。亡くなる半年前にほっぺに腫瘍ができ、縫合の手術がうまくいかず、ほっぺが無くなってしまいました。亡くなるまで、毎日、服薬と消毒をがんばりました。不自由な口でしたが、生きるためにエサをこぼしながらも一生懸命食べました。園児は、みんなチョコのことが大好きで、チョコから命の大切さを学びました。



今年は、どんな仲間が!?

幼魚の時から育てているコイ、タイリクバラタナゴ、ヤリタナゴ、カネヒラ、アブラボテなどの川魚。岡山県は全国の中でもタナゴの宝庫です。今は、水槽の主であるコイが一匹だけになってしましましたが、気持ちが落ち着かない時、じつと魚を見て気持ちを落ち着けようとする園児もいます。魚のもつ力は偉大です。

一昨年(令和5年)7月、突然、畑のトウモロコシにとまっていました。メスとともに園児たちが大切飼育し、昨年卵が生まれました。

園児は、この仲間たちのおかげで、とても優しい子に育ちました。園庭で昆虫やカエルをつかまえても、虫かごに入れて少し観察すると、必ず元いた場所に返します。